

令和2年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

令和元年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金実施要領」(平成29年3月31日付け28農振第2284農林水産省農村振興局長通知)別紙3の第7の1の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			H29	H30	H31		
石川県	能美市	能美市国造地区ゆたかなくら協議会	●	●	■	C	計画に基づき取組を実施していたが、事業実績の目標値を達成できなかった。今後の目標値達成に向けて取り組んでほしい。

(注1)「事業実施段階」の凡例： ○・・・交付対象年度(計画) ●・・・交付対象年度(実施済) □・・・目標年度(計画) ■・・・目標年度(実施済)

(注2)「評価」の区分： A・・・優良 B・・・良好 C・・・低調

3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金実施要領別紙3の第7の1の規定に基づき、第三者である北山 喜義、橋本 誠から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】

北山 喜義、橋本 誠

【意見聴取の概要】

事業実施計画に基づき取組を実施しているが、成果として現れなかったことは残念である。しかし、協議会の取組により、国造ゆず及び国造地区の価値が見える化されるとともに協議会構成団体関係者間の一体感も年々醸成されてきている。次年度以降も継続的に取り組むことにより、雇用拡大や所得向上につなげることを期待する。